

＜ 伝統と歴史ある学校で、生命を学ぶ ＞  
～ つなげ 未来への農業！ ～

教育目標

- 1 きめ細かな学習指導を行い、生徒個々の能力を伸長するとともに、豊かな創造力を育成する。
- 2 道徳的心情を培い、良識を育成し、正しい生活習慣を身につけさせる。
- 3 課題活動を奨励し、健全な心身を育成するとともに、質実剛健の気風と勤労の精神を培う。

校 訓

- 1 愛敬強調 愛しうやまい相互に協力しあう
- 2 公正廉直 明白で正しく清廉で潔白なこと
- 3 勤儉質朴 勤勉かつ儉約、飾り気なく律儀
- 4 責任実行 責任を果たし、進んで物事をやる
- 5 師長尊重 目上の人を敬うこと

農業教育（「農業」を学ぶ、「農業」で学ぶ）とは

1 農業のもつ教育力

農業は、人間の生活の知恵に触れ、その発展に「人間のすごさ」がある。

自然のすごさ、自然の仕組み、自然の摂理や人間の英知に気づくような学習が大切である。

また、座学で学んだことを農場での実習で確認し、知識と体験とがつながる経験をする、生徒は感動し、生徒の視野は広がり、認識を一層深めることができる。

2 農業教育の内容

農業教育において、基礎的・基本的な内容の定着と自己教育力の育成を具体化するためには、生徒が具体的に「何か」をできるようにすることである。

重点目標

- 1 農業高校の特色を生かして、命の尊さや豊かな心、個性を認め合い自他を大切に  
する「思いやり」の心を育む。
- 2 生徒が主体的・対話的な学びから、「わかる」から「できる」「活用できる」学習  
活動の充実を図る。
- 3 地域連携を深化させ、加茂農林高校のブランド化や地域における課題解決など地  
域とともに歩夢学校づくり。

令和8年4月1日

新潟県立加茂農林高等学校長  
村山 英司